

P T A 会長お祝いの言葉

P T A を代表致しまして、一言、お祝いの言葉を述べさせていただきます。

卒業生の皆さん、そして保護者の皆様、本日は、ご卒業おめでとうございます。

本日、中学校での三年間の学びを終え、無事に卒業式を迎えられましたことを、心よりお慶び申し上げます。

実は私自身も、この落合中学校の卒業生の一人でございます。当時と同じこの体育館の壇上から、こうして皆さんの並んだ姿を拝見していて、とても懐かしい気持ちになるとともに、その立派な姿に、大変感動しております。

ほんの三年前に小学校を卒業して、今よりもずっと小さな身体でこの落合中学校に入学してきた皆さんが、今日の卒業式を迎え、明日からは、それぞれの道を歩むこととなりますが、振り返れば、三年間の中学校生活には、色々なことがあったと思います。

修学旅行の思い出、体育祭、合唱祭などで力を合わせて頑張った時の達成感、クラブ活動では仲間と厳しい練習を乗り越え、心から喜びあったり、悔しさに涙を流したり、友達と笑い合ったり、時には気持ちのすれ違いに悩んだり、そうした一つひとつの出来事や感動、心の葛藤が、皆さんを見違えるほど成長させてくれたはずです。

これから生活の場も広がり、新しい環境で皆さんは、多くの人と出会い、新しい経験を重ねて、大人への階段を上っていくこととなります。楽しいことや嬉しいことばかりではありません。時にはつらく、悲しいこともあるでしょう。そんな時こそ自分を見失わず、皆さんを信じて、応援し、支えてくれる人の顔を思い浮かべてください。自分が一人ではないことを忘れないでください。

今、ここに居る皆さん一人ひとりが、自分の将来に向かって、たとえ回り道をしたとしても、家族や友人との絆を大切にしながら、明るく未来に向けて一歩ずつ前進してくれること信じています。今日はゴールの日であると同時に、スタートの日です。新しい世界への扉を開き、希望をもって頑張ってください。

最後になりましたが、これまで生徒たちを見守り、熱心に指導して下さいました校長先生をはじめ、教職員の皆様、ご来賓の皆様、そして地域の皆様に、心より感謝申し上げます、私のお祝いの言葉とさせていただきます。ありがとうございました。

平成二十五年三月十二日

広島市立落合中学校 P T A 会長

向井 岳司